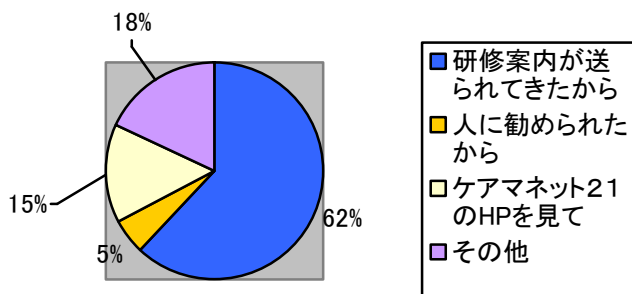


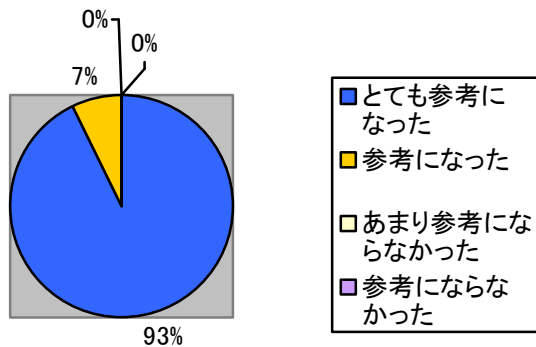
## NPO 法人ケアマネット21 研修会アンケート

【参加者】 ケアマネット21 会員： 37名 非会員： 37名 計 74名  
アンケート回答者： 58名 回答率 78.3%

●今回の研修会の参加についてお尋ねします。



●本日の研修(講義・演習)の感想をお聞かせ下さい。



### 【自由記述欄】

- ・適正化のための点検についてよく理解できました
- ・日頃の業務に役立ってます
- ・スピードについていけなかった
- ・自己点検シートは今後自分でも行っていこうと強く感じた。言語化することもまだまだ勉強が必要と感じた。自分のアセスメント、課題抽出の記録の見直しが必要と思った
- ・改めて自分自身のアセスメントのあり方、ケアプランへの反映が出来ていないことを痛感しました
- ・ケアマネジメントプロセスの再確認ができました
- ・ケアプラン点検についてよく理解できた。アセスメントについて何をどのように確認し記録すればよいかよく

分かりました。事業所内の質の向上に向け、指導にも活用出来ると思いました

- ・自分のアセスメントが深堀出来ていないと反省しました
- ・ケアプラン点検を実際に行ってみて大変さが分かりました
- ・アセスメントの詳細について改めて理解できました。日々の観察点の参考になりました
- ・ケアプラン点検の意図がよく分かりました。自己点検することで自分のケアプランの質を向上させていきたいと思えます
- ・白木先生の講義、圧巻でした
- ・演習が分かりやすかった
- ・ケアプラン点検時、何を言われるか、本当に大丈夫かと心配になることがあったが、振り返りの視点で受けると考えれば過度に心配しなくても良いと心強くなった
- ・保険者側の視点が知れて参考になりました
- ・ケアプランの評価表の説明は自分で再度確認しようと思いました。多くの学びをありがとうございました
- ・アセスメント項目毎の例示が非常に勉強になった。アセスメント時に足りない所が分かりました。今後は上手く活用しながら、アセスメントに臨みたいと思えます
- ・北九州市は、行政が一方的ではなくケアマネの力が発揮できる現場作りの仕組みが出来ていると感じた。しかし職能団体の力を付けなくてはいけないと感じた
- ・実際に点検を行い、自分のアセスメントシートにかなりのもれがあり、計画にリンクしていない事を実感した事業所スタッフにも伝えていきたい
- ・先日（10/12）にケアプラン点検が終わったばかりなので非常に勉強になりました
- ・ケアプラン点検は、重箱の隅をつつくようなものではないことが分かった。アセスメント・ケアプラン作成について、しっかりニーズを捉えていくことが大切であることを実感した

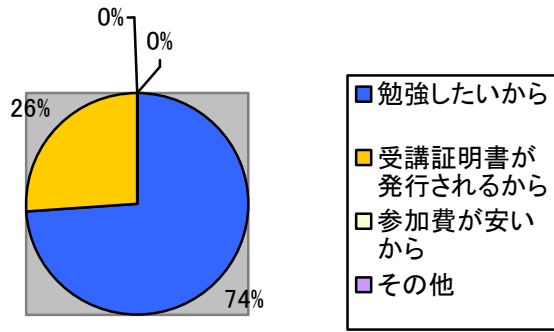
●今後、企画して欲しい研修内容や活動内容などありましたらご自由にご記入下さい。

- ・2号被保険者の支援について（高齢者とは違った視点も必要と思うため）
- ・看取りの支援について
- ・脳梗塞、麻痺の方の支援について、各サービスからの視点を含めた研修
- ・BCP、ICTについて
- ・支援経過記録の書き方について
- ・施設ケアプランの研修
- ・社会資源について
- ・身寄りのない方の支援について
- ・サ高住や住宅型有料老人ホームの詰め込み（特に定期巡回随時対応型訪問介護看護）を強制されている所が多いように思う。適正なサービス計画について学びたい
- ・権利擁護について
- ・困難事例における包括との関わり方

●その他

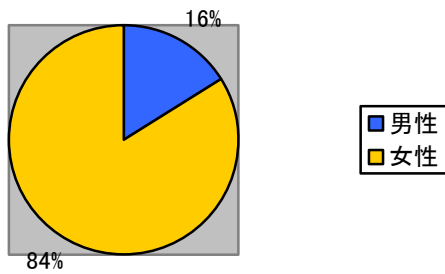
- ・1テーブル2人掛けにして欲しい

●あなたがこの研修に参加した動機を教えてください。

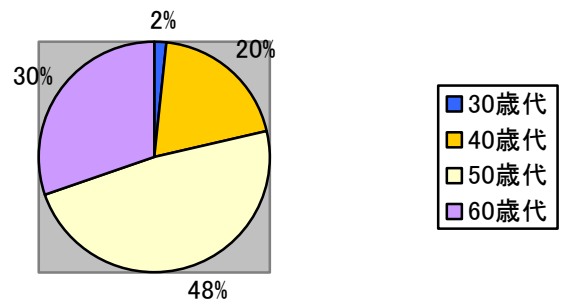


●アンケート回答者の属性について

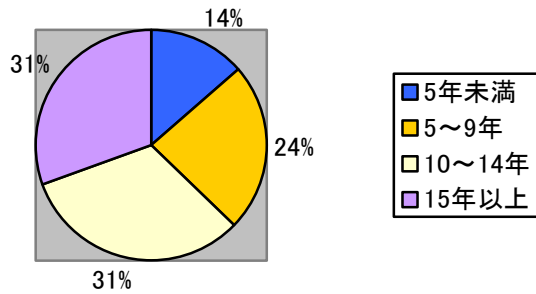
【性別】



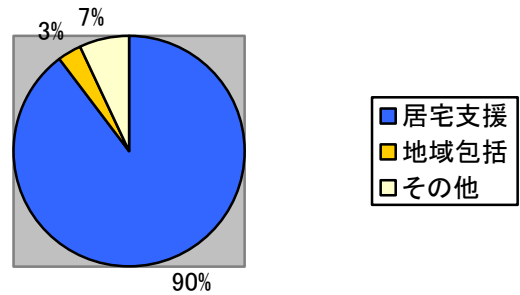
【年代別】



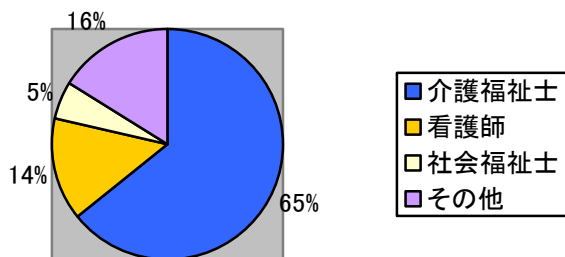
【ケアマネジャーとしての実務経験】



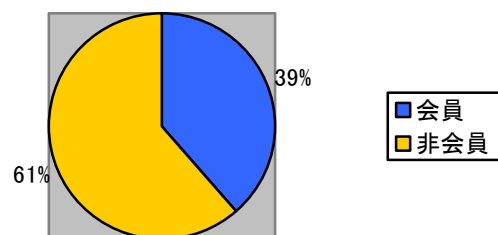
【所属について】



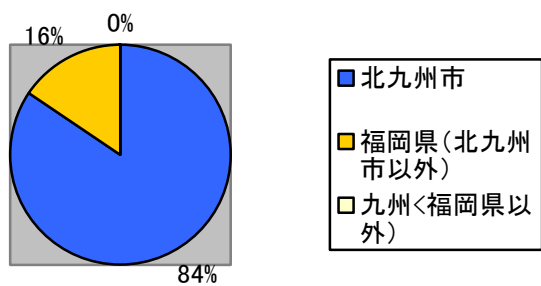
【前職は？】



【ケアマネット 21 の会員ですか？】



【どちらから起こしですか？】



以 上

皆様、アンケートへの回答、ご協力ありがとうございました。

今後の活動の参考にさせていただきます。